

岡山県立倉敷天城高校

スーパーサイエンスハイスクール —米国NASAや国内の各種大会で力を思う存分に発揮!!!—

取組等の概要



「第14回高大連携理数科教育研究会 兼 第17回岡山県理数科理数系コース課題研究合同発表会」における英語による研究発表（2017年2月4日：岡山大学）



文部科学省等主催「スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」（2018年8月8日：神戸国際展示場）



国立研究開発法人 科学技術振興機構「さくらサイエンスプラン・ハイスクールプログラム」（2018年7月23日：本校サイエンス館におけるアジアの高校生との交流）

倉敷天城高校では、平成17年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の研究指定を受け、将来、国際的に活躍できる科学技術系人材を育てることに力を入れています。

主な取組として、岡山大学の先生や留学生の方に来ていただき科学実験講座などを行っています。また、平成18年から米国ミズーリ州カンザスシティにある姉妹校のバーストー校に行き科学交流を行ったり、平成29年度からは、行き先をNASA JPL（ジェット推進研究所）に切り替えて、米国研修を行ったりしています。NASAでは現地の研究者にも興味を持っていただき、喜ばれていますし、日本では見ることでできない宇宙開発の最先端の研究に直接触れる大変貴重な経験をしています。

これらの成果として、「岡山県理数科理数系コース課題研究合同発表会」で英語で発表した班が「優秀賞」を受賞したり、今年8月に神戸国際展示場で開催された文部科学省等主催の「SSH生徒研究発表会」において英語と日本語でポスター発表を行い「ポスター発表賞」を受賞するなど、その成果が表れています。さらには、今までの活動が認められて、7月には「さくらサイエンスプランプログラム」での訪問校に選ばれ、中華人民共和国の高校生と交流を行うこともできました。

皆さんも、天城高校でこんな素敵な体験を、一緒にしてみませんか？